



教育



鎌倉市清泉小学校で手漉き和紙体験授業

2023 年 11 月 20 日 清泉小学校（神奈川県鎌倉市雪ノ下）

「互いに愛し合いなさい。私があなた方を愛したように、あなた方も互いに愛し合いなさい（ヨハネ 13 章 34 節）」を建学の精神にもつ清泉小学校。

4 年生総合学習として紙漉き体験を取り入れて頂くことになり、埼玉県小川和紙「久保製紙」五代目 久保孝正さんにご指導をお願いし手漉き和紙の授業を行いました。子供達は日本の未来を担う大事な存在。

4 年生担当教諭の皆様、貴重な機会を頂きありがとうございました。



初声小学校 5 年～6 学年地域と繋がる総合学習

三浦で育った楮で作る手漉き和紙と卒業記念【一文字揮毫】

三浦市立初声小学校（神奈川県三浦市初声町）

❖ 2023 年 6 月 27 日、28 日

2019 年から始まった「三浦手漉き和紙を考える会」の活動は、地元の初声小学校の総合学習に取り入れられ市民活動として広がっています。

念願の地元産楮だけで手漉き和紙を作ること挑戦した 2023 年度の 6 年生！5 年生時代に刈り取った楮が手漉き和紙になるまで。

煮熟・チリより・叩解（6 月 27 日）

紙漉き・圧搾・乾燥（6 月 28 日）

PIARAS 親善大使 2021 の河内愛稀さんも生徒達の紙漉きをお手伝い。

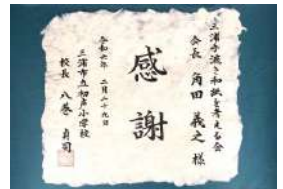
※手漉き和紙制作指導 有限会社久保製紙 久保孝正氏



❖ 2024 年 2 月 29 日

「自分で漉いた紙を卒業の記念に！」の取り組みは【一文字に思いを込める】揮毫。大勢の人の協力で生まれた一枚の和紙は、小学校時代 6 年間の記憶が納められた記念品として生まれ変わりました。

生徒達から記念の合唱と感謝状を頂いた「三浦手漉き和紙を考える会」。学校と地域が手を繋いだ取り組みは、思いやり溢れる活動として終了しました。



能登半島地震伝統工芸職人応援

輪島塗の制作過程で生み出された漆濾し和紙を使った【じゃばらマイブック】制作 小津和紙（東京都中央区日本橋本町）



2024 年 1 月 19 日
香港 NGO 団体体験制作

日本の伝統文化に興味を持つ香港の若者たちを対象に行った、じゃばらスタイルの万能ノート制作。

香港で活躍するアーティスト達に伝統技術に興味を持って頂けるよう能登半島の地図を示して素材説明を行い、香港在住経験のあるオニール陽子が制作サポートをさせて頂きました。



2024 年 2 月 3 日、3 月 2 日
能登伝統工芸応援

ワークショップの参加者以外に応援下さった方の分も含めて、46 人から頂いた応援金を等分し、メッセージカード、応援者名簿と共に大崎漆器店大崎四郎さん、能登仁行和紙遠見和之さんにお渡ししました。



漆濾し和紙



全国手漉和紙用具製作技術保存会の活動に参加

原料と用具無くして、手漉き和紙を作ることは出来ません。和紙を作る職人の技術と共に国産原料・用具の職人技術も持続可能にする必要があります。吉野和紙の故郷西弘行さんのお言葉に「伝統の技は、つづけて、つたえて、つなげなきゃダメ。手漉き和紙の技が他の伝統を支え、他の伝統の技が手漉き和紙を支えている」とあるように、相互に関係しあっているため、手を取り合い未来に遺すことが必要です。



2023 年 2 月 7 日 細川紙技術者協会 主催
2023 年 7 月 8 日 全国手漉和紙用具製作技術保存会 主催
「用具に関する研修会」

小川町和紙体験学習センター / リリックおがわ（埼玉県比企郡小川町）に参加し、手漉き和紙の用具、簀・竹片子・萱片子・編み糸（絹）・桁についてのお話と、実際にそれぞれの作り方の体験など、知る機会を利用させて頂きました。

PIARAS は、楮栽培支援活動を通じて国産原料の課題、そしてこれからは用具の課題解決に少しでもお役に立てるよう活動してまいります。



ABOUT PIARAS

PIARASの名前の意味

PIARAS

P PAPER・POWER・PEACE

I IMAGINE

A ART

R RELAX

A ALIVE

S SACRED

PIARAS は、2012 年 4 月 5 日設立。
一般市民を対象とし日本文化や歴史への関心を深めるきっかけとなる手漉き和紙の学習機会提供、工芸品の研究・開発、国外への紹介、作家支等、日本の伝統工芸品が持続可能な社会となることを目指して活動しています。

Miss World Japan 日本伝統文化賞

世界 3 大ミスコンのひとつ「Miss World」。
PIARAS 木南は、2017 年より Miss World Japan 実行委員、日本伝統文化オフィシャルアドバイザーを兼務し、手漉き和紙をはじめとする日本伝統文化をファイナリストに伝える機会を頂いています。
2024 年 10 月 2 日に開催された日本大会では、「日本伝統文化賞」に
青田美憂さん（東京都）
蔵本りんさん（東京都）
酒井綾香さん（千葉県）
藤川ソウザ芹奈さん（兵庫県）
（名前五十音順）
の 4 名が受賞なさいました。



PIARAS 親善大使



手漉き和紙親善企業「Miss World Japan」様は、日本代表を決定する日本大会で「日本伝統文化賞」を授与。その中から 1 名の方に PIARAS 親善大使をお任せし、伝統工芸品や伝統文化の発信などでご活躍頂いております。

初代、河内愛稀さん（2021 年東京都出身）
小笠原好美さん（2022 年石川県出身）
北村萌夏さん（2023 年京都府出身）

左写真、PIARAS 親善大使 2023 北村萌夏さん

ご挨拶

団体設立してから 12 年間、活動目的を見失うことなく続けられたのは、出会った全ての皆様のご指導とご協力があったからこそ、心より御礼申し上げます。今後は「和紙が好き」という気持ちで多くの方と繋がり活動が出来る団体を目指してまいります。
2024 年もどうぞよろしくお願いいたします。

理事長 木南有美子
特定非営利活動法人 PIARAS -手漉き和紙を普及する会-

板橋区での活動

板橋総合ボランティア登録団体として区民を対象とした取り組みに参加

- ❖ 「いたばし夏ボラ 2022」
PIARAS ベアワークショップで参加
2023 年 7 月 29 日～8 月 1 日
杜のまちや（東京都板橋区南常盤台）
- ❖ 「いたばし結まつり」
2023 年 11 月 26 日
板橋グリーンホール
（東京都板橋区大山東町）



板橋区立赤塚植物園（東京都板橋区赤塚）

赤塚植物園には「三浦手漉き和紙を考える会」から寄贈された 4 本の楮苗が育てられています。

2022 年 11 月 6 日～12 日、赤塚植物園主催【和紙の原料楮を学ぶ】展示で、PIARAS の楮栽培支援活動をご紹介します「楮ツリー制作」を行いました。そこから 1 年半経った 2024 年の春には小さな花火のような可愛い花をつけました。

和紙が取り持つ三浦市と板橋区の縁。



写真

PIARAS 親善大使 2021 河内愛稀さん

「三浦手漉き和紙を考える会」から寄贈された楮

クワ科コウゾ属（カジノキ属）
ヒメコウゾとカジノキの交雑種 *Broussonetia* × *Kazinoki*



白い花は雄花

吉野町商工会「吉野匠展」

2024年1月23日～27日
小津和紙 小津ギャラリー（東京都中央区日本橋本町）

会場いっぱい吉野の特産品が並ぶお買い物楽しい企画。
吉野町には修験道の総本山でもある金峯山寺があり、後醍醐天皇が南朝を構えた地でもあります。政治的な歴史も多く残る吉野町で作られる宇陀紙は、美術品修復に必要な和紙。世界の美術品を未来に残すための和紙作りを継承している福西和紙本舗六代目福西正行さん直伝の紙漉き体験や、五條良知管長の法話、あかり工房吉野の坂本尚代さんの体験教室なども行われました。
運営伴走を PIARAS にお任せ下さった吉野町商工会様ありがとうございます。



写真
福西正行さん

PIARAS 親善大使 2021 河内愛稀さんと PIARAS 親善大使 2023 北村萌夏さんがご来場し、福西さん紙漉き体験。

石川県の和紙産地訪問

 2023年5月10日 能登仁行和紙（石川県輪島市三井町）

2024年能登半島地震で被災した輪島市。

能登の珪藻土、自然の草花、海藻、貝殻までも漉き入れる個性的な手漉き和紙を作る三代目、遠見和之さんの工房は、輪島市内と能登里山空港の間にあります。

能登仁行和紙の遠見さんを訪問し、和紙原料の楮の話や竹紙の原料処理の様子を見学。



写真
Miss World Japan 2022 年
日本代表 山口佳南さん、
伝統文化賞小笠原好美さん
(PIARAS 親善大使 2022)

 2023年11月 二俣和紙（石川県金沢市二俣町）

加賀藩奉書用の和紙の産地。

職人の斉藤博さんは、昭和 50 年文化庁調査官柳橋真氏の呼びかけで発足した「手漉き和紙青年の集い」の立ち上げメンバーで手漉き和紙の振興にご活躍されました。富山県境に近い山里で漉かれる和紙は加賀友禅の染料を使って染色されます。



写真
PIARAS 親善大使 2022
小笠原好美さん

—和紙で日本を旅する—PIARAS ベア展

いつでもだれでもどこでも—日本各地の文化が育んできた和紙で作る PIARAS の活動の象徴“ベア”。PIARAS ベア誕生 10 周年を記念し、PIARAS12 年にわたる活動の軌跡から、「紙の縁」をテーマに集まった個性豊かな 200 体のベアが勢ぞろい！サステナブルな未来に向けて頑張っている職人さんや日本に点在する和紙産地を紹介する展示を、東京都中央区日本橋の小津ギャラリーにて開催。

2024 年 10 月 14 日（月・祝）～19 日（土）10:00～18:00
（初日は 13:00 より開場、最終日は 16:00 まで）



- ◆展示：第五回 PIARAS ワールドベアコンテスト 2024 結果発表
日本中からの PIARAS ベア、国内和紙産地地図
ベアの誕生から今までのパネル展示
作家作品展示
みんなのベア 200
- ◆コラボ活動紹介 1000 輪さつき／楮ツリー
- ◆能登半島災害応援企画 メッセージの木
- ◆ベア制作ワークショップ（講師 福嶋秀子さん、河内愛稀さん）
- ◆販売：ご当地ベアキット、じゃばらマイブックキット、わっしーTシャツ

主催 非営利活動法人 PIARAS－手漉き和紙を普及する会－
後援 武蔵野美術大学校友会 **m-b!**
協賛 アーテック株式会社、株式会社 ADVAITA、
一般社団法人 全日本ヨガ連盟、Miss World Japan、
HANATSUDOI（五十音順、敬称略）
協力 小津和紙、暮らしの中の和紙のかたち、東京戸倉和紙、
能登仁行和紙

詳細はこちら



第四回【PIARAS ワールドベアコンテスト 2023】審査結果発表

2023 年 9 月 1 日募集開始・11 月 6 日グランプリ発表！

下は 10 歳、上は 76 歳までの幅広い年齢の方より創作意欲あふれる全 48 作品をご応募いただきました。

グランプリ

和紙で願いを届ける天使 福島 秀子 様



ワークショップ賞

虹の橋を渡るくま 丸山 夏佳 様



PIARAS 賞

Fairy Bear 福田 瑠美 様



Kanappines (カナッピネス)
小笠原 好美 様



手漉き和紙の匠賞

しろくまピース
全国手漉き和紙用具製作技術保存会
石川 宏味 様



じょうもんベアのきのご狩り
杉野 明美 様



ミス・ワールド賞

押忍ワールド 松山 智香 様



審査員特別賞

My Dream 道根 友里奈 様



第四回 コンテスト受賞作 PV 見てね！



動画は
こちら



フォトグラファー 山下由紀子さんに
受賞ベア紹介動画を作って頂きました！

山下由紀子さんからの制作コメント

今回の受賞作は、色やデザインだけでなく、質感や表情にもこだわりのある作品が多く感じられました。ふわふわ、ツヤツヤ、がっしり。眺めるだけでなく質感もさまざま。両手で包み込めるほどの大きさなのに十人（体）十色です。ベア自身は動かないけれど、動きや表情が感じられるように、360 度からくるくろ観察し、イキイキと見えるアングルを探しました。同じ型から生まれた個性豊かなベア達を楽しくご覧いただけると嬉しいです。

審査員のご紹介

- 一瀬正廣様（小津和紙）
- 宇佐美雅浩様
- 大橋一陽様（Miss World Japan）
- 川上則子様
- 辻晃一様（丸重製紙企業組合）
- 福西正行様（福西和紙本舗）
- 山下由紀子様
- 右衛門佐美佐子様
- 若林陽介様（株式会社トキワ）
（名前五十音順）

右衛門佐美佐子さん（「和紙だより」元編集長）
からの審査員コメント

世界の芸術家を魅了してきた浮世絵、世界最古の長編恋愛小説「源氏物語」など、日本の芸術・文化の歴史は和紙なしには語ることができません。和紙の紙粉を再利用して制作される土台に、しなやかな和紙の感触を確かめながら紙を貼っていく「PIARAS ベア」は、日頃、和紙に接することの少ない私達に、文化の基底にある日本の紙の素晴らしさを教えてくれるキットです。和紙に愛着が湧いたら、貴方なりの工夫とアイデアで日常生活にも和紙を積極的に取り入れてみましょう。

❖ 第五回 コンテストの詳細は PIARAS ホームページでご覧いただけます。
（2024 年 8 月 20 日募集開始・9 月 30 日募集終了・10 月 14 日 小津ギャラリーにて結果発表）

piaras.org
info@piaras.org



@npopiaras
@PIARAS

YouTube @piaras1878